

令和 8 年度

総合型選抜（総合Ⅱ）

学生募集要項

（大学入学共通テストを課す）

工 学 部

情報工学部



国立大学法人

九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



総合型選抜（総合Ⅱ） 出願から入学手続までの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

提出書類を確認・準備する

英語資格・検定試験のスコアを利用される方は早めに証明書を準備してください。

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

インターネット出願登録開始日時：令和7年11月27日（木）9時～
「活動報告書」も出願時に登録が必要です。

入学検定料を支払う

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。
支払いにはクレジットカード、コンビニ、銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキングが利用できます。

提出書類を郵送または持参する

提出期限：令和7年12月10日（水）17時【必着】

課題解決型記述問題の答案をJBSと郵送の両方で提出する

JBSへの提出期限：令和7年12月16日（火）23時59分
郵送物の提出期限：令和7年12月16日（火）【当日消印有効】

第1段階選抜の実施の有無を確認する

公表日時：令和7年12月17日（水）17時～

第1段階選抜用の受験票を確認する

第1段階選抜受験票の公開日時：令和7年12月17日（水）17時～

第1段階選抜合格発表を確認する

第1段階選抜合格発表：令和7年12月26日（金）16時～

合格者

志望類に関する調査票と共通テスト成績請求チケットをJBSで提出

提出期限：令和8年1月20日（火）23時59分
※成績請求チケット（国公立総合型選抜用）は各自で大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得し、提出してください。

第2段階選抜用の受験票を印刷する

第2段階選抜受験票の公開日時：令和8年1月23日（金）17時～

第2段階選抜試験を受ける

試験日：令和8年1月31日（土）または2月1日（日）のいずれか1日

合格発表を確認する

合格発表：令和8年2月10日（火）16時～

合格者

入学手続を行う

入学手続：令和8年2月18日（水）16時30分【必着】

目 次

令和8年度九州工業大学学部改組について	1
九州工業大学のアドミッションポリシー	2
1. 募集人員	4
2. 出願資格	5
3. 試験日及び試験場（第2段階選抜）	5
4. 選考方法等	6
5. 英語資格・検定試験の利用	11
6. 学部・類の志望方法	13
7. 出願手続及び出願期間等	13
8. 出願上の注意事項	39
9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	40
10. 一般選抜への出願	41
11. 志願状況	41
12. 課題解決型記述問題及び志望類に関する調査票等の提出方法	42
13. 受験票	48
14. 受験上の注意事項（第2段階選抜）	49
15. 不正行為	50
16. 合格発表	50
17. 入学手続	51
18. 入学手続時の納付金	52
◆高等教育の修学支援新制度（多子世帯の授業料等無償化を含む）	52
◆奨学金制度	52
19. 入学辞退	53
20. 合格者に対する入学前教育	53
21. 入学試験成績の開示	54
22. 個人情報の取扱い	55
23. 入学試験に関する問い合わせ先	55
24. 安全保障輸出管理	55
25. ノートパソコンの必携	56
26. 入学後の住居	56
27. キャンパス全面禁煙	56
◆過去の総合型選抜（総合Ⅱ）実施状況	57
◆試験場までのアクセス（第2段階選抜）	
九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）	58

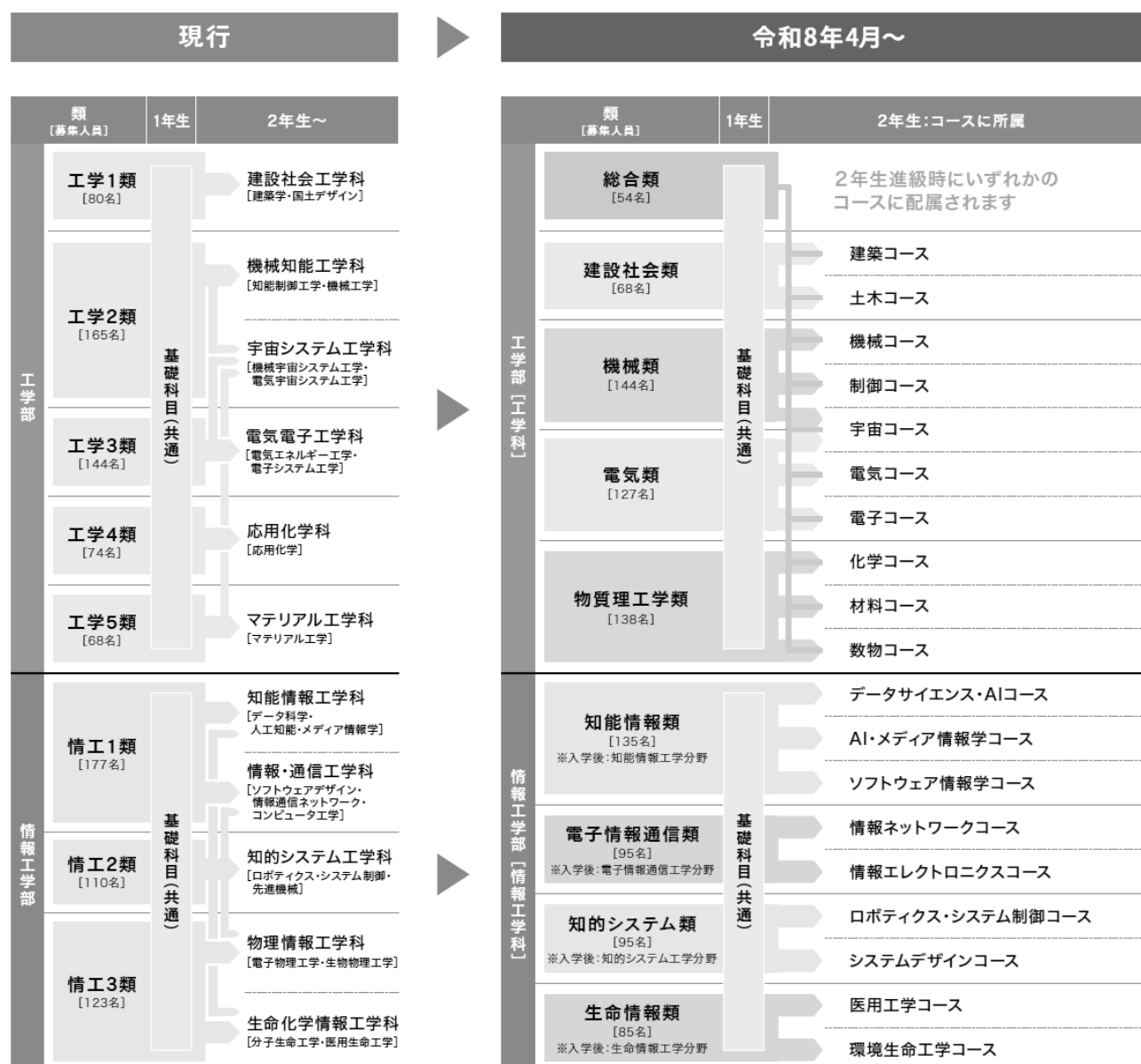
令和8年度九州工業大学学部改組について

九州工業大学では令和8年4月に、工学部及び情報工学部の改組を行います。学部改組の概要は以下のとおりです。

学部改組の概要

社会変革に対応するため、専門分野に特化した「学科制」から、関連性の高い分野を柔軟に横断型で学べる「コース制」へ移行します。今回、研究分野の再構築を行うことで、学部から大学院への接続性も強化され、より学びやすい環境が整います。

詳細については、本学ホームページ及び大学案内を参照してください。



※工学部では、進路選択のミスマッチを無くし、社会的ニーズに応えられる人材教育を目的として、すべてのコースを選択肢にできる総合類を設けます。総合類は2年生進級時にいずれかのコースに配属されます。

※情報工学部では、1年生の成績優秀者を対象に、2年生進級時に分野を超えたコース配属を実施します。

九州工業大学のアドミッションポリシー(入学受入方針)

全学アドミッションポリシー

本学は、建学の精神として受け継がれているわが国の産業発展のための品格と創造性を有する人材である「技術に堪能なる士君子」の育成のもと、急速に変化する現代社会の中で持続可能な社会を目指し、産業と社会の課題を解決し、未来への発展を技術の力で導くことができる、倫理観と創造力を有した人材の育成を使命とします。

そのために、多様な文化を受容する力、コミュニケーション力、自律的に学習する力、課題を発見し探究する力、科学技術の社会貢献を可能にするデザイン力を持ち、高度な科学技術に関する知識・技能を身につけた人材を育成します。

そこで、本学では、次のような素養と能力をもつ人を求めます。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科、情報などの理数系教科・科目で高い基礎学力をもち、それらを用いて自分の考えを表現できる人
- (2) 自律的な学びから広い視野をもち、理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という考えをもち続け、自らそのために行動できる人
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであり、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解している人

さらに、本学での授業内容を理解するために、高等学校等における基礎的な内容を学んでおくとともに、数学と理科の学習内容が特にしっかりと定着していることを望みます。

学部アドミッションポリシー

工学部

工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- ・ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- ・ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

類別の求める人物像

工学部入学受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人材を求めます。

工 学 科	建設社会類	建築学や国土デザインを学ぶ意欲がある人
	機械類	機械工学、知能制御、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	電気類	電気エネルギー、電子システム、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	物質理工学類	応用化学、マテリアル工学、数物理学を学ぶ意欲がある人
	総合類	工学を学ぶ意欲があり、入学後の学びを通じて、2年次に進級するコース（専門分野）の選択を志望する人

情報工学部

情報工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の 2 点を持つ人材を求めます。

- ・情報工学を通して、社会の様々な問題解決のための情報システムの構築に興味があり、ものごとを論理的に表現できる人
- ・専門知識を通じた Society 5.0 の実現に向けた応用に興味があり、身につけた知識を活用して人と ICT が協調する新しい社会を実現する熱意を持つ人

類別の求める人物像

情報工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人を求めます。

情報 工 学 科	知能情報類	知能情報工学分野の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	電子情報通信類	電子情報通信工学分野の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	知的システム類	知的システム工学分野の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	生命情報類	生命情報工学分野の最新の技術を学ぶ意欲がある人

入学者選抜

本学は、入学者選抜にあたり多様な方法で、全学アドミッションポリシーの(1)～(3)及び各学部・類の素養や能力を多面的・総合的に評価します。なお、いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。

総合型選抜（総合Ⅱ）

工学分野に興味や関心をもち、本学の教育の中で、修学に必要な総合的な基礎学力をもつとともに、学習機会やグループ活動において中心的な役割を果たす事ができるスキル・態度を問う選抜です。そのために、第1段階選抜では課題解決型記述問題で主に(1)、(2)、(3)を、活動報告書では主に(2)、(3)を、調査書で主に(1)を評価します。第2段階選抜では共通テストで主に(1)、(3)を、グループワークで主に(2)、(3)を、個人面接で(1)、(2)、(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

その他

入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ（理数科にあつては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあつては数学Ⅲに相当する科目）を履修・学習していることが望ましいです。

1. 募集人員

学 部	学科・類		募集人員
工 学 部	工 学 科	建設社会類	4 名
		機械類	9 名
		電気類	4 名
		物質理工学類	4 名
		総合類	5 名
		小 計	2 6 名
情 報 工 学 部	情 報 工 学 科	知能情報類	5 名
		電子情報通信類	4 名
		知的システム類	4 名
		生命情報類	3 名
		小 計	1 6 名
合 計			4 2 名

(注 1) 総合型選抜(総合Ⅱ)の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の合格者で補充します。

(注 2) 入学後、1 年生は類(工学部)あるいは分野(情報工学部)に所属してそれぞれ共通の基礎科目を受講し、その後、2 年生進級時にコースへの所属となります。各類あるいは各分野から 2 年生進級時に所属できるコースは、下表のとおりです。なお、コースへの所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

類	1 年生	2 年生:コースに所属
工学部「工学科」	基礎科目(共通)	2 年生進級時にいずれかのコースに配属されます
		総合類
		建設社会類
		機械類
		電気類
		物質理工学類
		建築コース
		土木コース
		機械コース
		制御コース
情報工学部「情報工学科」	基礎科目(共通)	データサイエンス・AIコース
		知能情報類 ※入学後:知能情報工学分野
		AI・メディア情報学コース
		ソフトウェア情報学コース
		電子情報通信類 ※入学後:電子情報通信工学分野
		情報ネットワークコース
		情報エレクトロニクスコース
		知的システム類 ※入学後:知的システム工学分野
		ロボティクス・システム制御コース
		システムデザインコース
		生命情報類 ※入学後:生命情報工学分野
		医用工学コース
		環境生命工学コース
		化学コース
		材料コース
		数物コース

※工学部では、進路選択のミスマッチを無くし、社会的ニーズに応えられる人材教育を目的として、すべてのコースを選択肢にできる総合類を設けています。総合類は 2 年生進級時にいずれかのコースに配属されます。

※情報工学部では、1 年生の成績優秀者を対象に、2 年生進級時に分野を超えたコース配属を実施します。

2. 出願資格

学部学科	出願資格
工 学 部 工 学 科 ・ 情報工学部 情報工学科	次の（１）～（４）のいずれかに該当し、志望する学部が指定する令和８年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験する者で、合格した場合、入学することを確約できるもの （１）高等学校，中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業（修了）した者及び令和８年３月卒業（修了）見込みの者 （２）通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び令和８年３月修了見込みの者 （３）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和８年３月３１日までに合格見込みの者で、令和８年３月３１日までに１８歳に達するもの （４）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和８年３月３１日までに１８歳に達するもの ※ 上記（４）により出願しようとする者は、事前に入学資格の審査を受けなければなりません。入学資格審査に関する手続等については、本学ホームページを参照してください。 ○個別の入学資格審査 https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-criterion.html 

3. 試験日及び試験場（第２段階選抜）

（１）試験日【第２段階選抜】

試験日	評価項目	試験時間
１月３１日（土） または ２月１日（日） のいずれか１日	グループワーク	約３０分
	個人面接	約１５～２０分

（注１）試験日，集合時間及び集合場所は，受験票に記載します。
（受験票については，４８ページをご確認下さい。）

（注２）集合時間，試験開始時間等は，グループごとに異なります。

（注３）試験当日は，集合してから試験終了まで，最大４時間程度かかる予定です。
（試験に関する説明，待機時間を含む。）

(2) 試験場【第2段階選抜】

試験場	所在地及び集合場所
九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)	福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 集合場所：総合教育棟 (58ページの「◆試験場までのアクセス(第2段階選抜の試験場)」を参照)

(注) 指定された試験日の集合時間に、指定された集合場所まで集合してください。

4. 選考方法等

「大学入学共通テストの成績」、「課題解決型記述問題」、「グループワーク」、「個人面接」、「活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)」及び「調査書」等の総合的な評価により可否を判定します。

なお、「大学入学共通テストの成績」は、令和8年度大学入学共通テストの成績を用いるものとします。令和7年度以前の成績は利用できませんので、注意してください。

(1) 第1段階選抜

① 選考方法

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合は、調査書、活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)及び課題解決型記述問題の合計点により、第1段階選抜を行うことがあります。

第1段階選抜を実施しない場合は、第2段階選抜のみを実施します。第1段階選抜の実施の有無については、令和7年12月17日(水)17時頃に本学ホームページで公表します。

なお、課題解決型記述問題の答案を所定の期日までに、「J-Bridge System(以下「JBS」という。)」及び郵送の両方で提出しなかった者は、第1段階選抜の可否判定の対象とはなりません。また、第1段階選抜を実施しなかった場合でも、当該者は第2段階選抜を受験できません。('JBS'を利用した提出の手順を42ページに掲載していますので、参照してください。)

第1段階選抜の配点等は次ページ③の表のとおりです。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



② 事前提出物

出願期間終了日の翌日(令和7年12月11日(木)20時まで)に、「JBS」において、「課題解決型記述問題」及び「課題解決型記述問題の解答用紙」を提示します。42ページの手順に沿って、下記提出期限までに、「課題解決型記述問題の答案」を「JBS」と郵送の両方で提出してください。

「課題解決型記述問題」の解答にあたっては、他者との相談や書籍等を参考にして作成してもよいものとします。それらの記載方法については、解答用紙の提示の際に指示します。

なお、「課題解決型記述問題の答案」の郵送にあたっては、下記郵送先へ「速達簡易書留」にて発送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

「課題解決型記述問題の答案」 提出期限

JBS：令和7年12月16日(火)23時59分

郵送：令和7年12月16日(火)【当日消印有効】

※必ず「JBS」と郵送の両方を提出してください

「課題解決型記述問題の答案」 郵送物の提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス)

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

③ 配点、内容、採点・評価方法等及び合否判定基準【第1段階選抜】

選抜区分	評価項目	配点	内容	採点・評価方法等	合否判定基準
第1段階選抜	調査書	100	出願時に提出された調査書を利用します。	全体の学習成績の状況（評定平均値）を点数化します。ただし、調査書のない出願資格者は、課題解決型記述問題の得点を元に調査書の見込み点を算出します。	【工学部】 第1段階選抜を実施する類毎に、「調査書」、「活動報告書」及び「課題解決型記述問題」の合計点の高い順に合格者を決定します。なお、合計点と同じ場合は、同順位とします。 【情報工学部】 「調査書」、「活動報告書」及び「課題解決型記述問題」の合計点の高い順に、合格者数の一定の割合まで、類毎にその類を志望する受験者を対象として合格者を決定します。それ以外は、合計点の高い順に合格者を決定します。なお、合計点と同じ場合は、同順位とします。 【学部共通】 第1段階選抜の結果は、学部または類ではなく、大学の合格者として発表します。（第2段階選抜では、第2志望及び第3志望の類も含めて合否判定を行います。）
	活動報告書（中学卒業後の活動に関する記述）	200	中学卒業以降に志願者本人が取り組んだ異なる2つの活動[※]について、当該活動ごとに、次の3観点に基づき400字以内で記述してもらいます。 ・具体的な活動内容 ・その活動によって身に付けたこと ・そのことを大学入学後にどのように活かそうと考えているか ※活動の対象（カテゴリー）は以下のとおりです。 学業における活動、探究活動、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、各種大会・コンクールなど、学校内外での諸活動。 同じカテゴリーの活動を記述する場合、活動内容が重複しないよう注意してください。 なお、本学で活動の違いが十分に確認できない場合は、いずれか1つの活動のみが評価対象となることがあります。	1つの活動につき100点を満点とし、適性、リテラシー、主体性、多様性・協働性等を評価します。主に以下の点に着目しながら、入力内容を複数名の評価者が評価し、それらを合算します。 ・その活動を通して得た知見や能力を、工学分野に応用できる知識・技術・態度につなげ、志望分野で学びたいことに発展させた内容になっているか。 ・どのような活動を行い、どのような力を身につけ、それを大学でどう活かしていきたいかを、読み手を意識した、論理的文章で表現できているか。 ・その活動に主体性を持って関わったのかどうか。 ・自分以外の多様な意見や知見を受け入れようとする態度で取り組んだか。	
	課題解決型記述問題	100	小中学校で学ぶ理数に関わる内容をもとにした問題1つについて、図なども用いて解答してもらいます。問題文や表図により提示された内容を読みとり、結果・考察をまとめ、それらをもとに、指定された課題や授業等の実行・展開の計画を立案してもらいます。	答案に基づき、知識・理解、適性・リテラシー、表現力・多様性、主体性・協働性等を評価します。主に以下の点に着目しながら、答案を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。 ・課題で示された事象を正しく理解し、表現できているか。 ・課題で示された事象について科学的に説明するために適切に調査できているか。提案の内容に理工学的な視点が含まれているか。 ・他者が読むことを意識した科学的かつ論理的文章表現で構成されているか。多様な考え方ができているか。 ・実際に新たにデータを取ったり、参考文献を基に改善したりするなど、課題に対して興味・関心を持ち、理解したり何かを発見しようとする態度が読み取れるか。一定以上の主体性に加えて参加者や対象者の属性まで意識した計画等が考えられているか。	

（注1）第1段階選抜を実施した場合、その不合格者は、第2段階選抜を受験することはできません。

（注2）「課題解決型記述問題」の過去問等については、本学ホームページの総合型選抜（総合Ⅱ）のサイトや過去の入試問題を参照してください。

○総合型選抜（総合Ⅱ）のサイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html>

○過去の入試問題

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-past-examination.html>



(2) 第2段階選抜

① 選考方法

第1段階選抜の得点は利用せず、第2段階選抜の得点のみで合否を判定します。第2段階選抜ではグループワーク及び個人面接を実施し、大学入学共通テストの成績と合わせて合否を判定します。ただし、グループワーク、個人面接、大学入学共通テストの合計のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格となることがあります。

なお、第1段階選抜時に本学へ提出した「課題解決型記述問題の答案」は、第2段階選抜の個人面接時に資料として使用しますが、答案のコピーは個人面接時に大学が提示します。

また、志望類に関する調査票及び令和8年度共通テスト成績請求チケット（国公立総合型選抜用）を所定の期日までに提出し、志望する学部・類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していることが、本学による大学入試センターへの成績請求によって確認でき、かつグループワーク及び個人面接をすべて受験しなければ、第2段階選抜の合否判定の対象とはなりません。

② 事前提出物

第2段階選抜の受験対象者に対して、「JBS」において「志望類に関する調査票及び成績請求チケット提出フォーム」を提示します※¹。「JBS」において、下記提出期限までに志望する類を回答し、「令和8年度共通テスト成績請求チケット（国公立総合型選抜用）※²」を提出してください。

※1 令和8年1月19日（月）10時頃、「JBS」に登録したメールアドレスへ、「【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「九州工業大学 総合Ⅱ（工学部・情報工学部）」」という件名でメールが届きます。メールに記載のURLにアクセスして、「J-Bridge System」へログインしてください。

上記日時までにメールが届かない場合は下記URLから「JBS」にログインし、「志望類に関する調査票及び成績請求チケット提出フォーム」が追加されていないか、ご確認ください。

○「JBS」ログイン画面

<https://j-bridgesystem.jp/app/applications/>



※2 本学はチケット方式を採用しています。大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得したデータ（PDF形式）を、「JBS」で提出してください。

「志望類に関する調査票」

及び

提出期限

「令和8年度共通テスト

成績請求チケット（国公立総合型選抜用）」

令和8年1月20日（火）23時59分

③ 評価項目及び配点（1500 点満点）

学部 学科	類	大学入学共通テスト						グループ ワーク	個人面接
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報		
全学部 全学科 全類		150	50	250	250	250	50	200	300

④ 大学入学共通テストの指定教科・科目

学部 学科	類	教科	科目
工 工 学 学 科 部	全類	国語	「国語」
		地歴 公民	「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理」、 「公共、政治・経済」、 「地理総合／歴史総合／公共」 から 1 科目
		数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		理科	「物理」と「化学」
		外国語	「英語」、 「ドイツ語」、 「フランス語」、 「中国語」、 「韓国語」 から 1 科目
		情報	「情報Ⅰ」

学部 学科	類	教科	科目
情 情 報 報 工 工 学 学 科 部	全類	国語	「国語」
		地歴 公民	「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理」、 「公共、政治・経済」、 「地理総合／歴史総合／公共」 から 1 科目
		数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		理科	「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」 から 2 科目
		外国語	「英語」、 「ドイツ語」、 「フランス語」、 「中国語」、 「韓国語」 から 1 科目
		情報	「情報Ⅰ」

【注意事項】

- ※ 「国語」の配点内訳は、近代以降の文章 105 点，古文 22.5 点，漢文 22.5 点とします
- ※ 「地歴・公民」において，2 科目受験した場合は，第 1 解答科目の得点を用います。なお，「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は，「地理総合」「歴史総合」「公共」の 3 つの出題範囲のうちから，2 つの出題範囲を選択解答してください。
- ※ 外国語の「英語」には「リスニング」を含みます。大学入学共通テストの受験上の配慮以外の理由により，リスニングを受験しなかった者は無資格者となりますので，注意してください。
「英語」の配点内訳は，リーディング 125 点，リスニング 125 点とします。
ただし，大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングを免除されて受験しなかった者については，リーディングの得点のみを利用（250 点満点として換算）します。

⑤ 英語資格・検定試験スコア証明書の利用

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。
詳細は，11 ページ「5. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。

⑥ 内容、採点・評価方法及び合否判定基準【第2段階選抜】

選抜 区分	評価 項目	内容	採点・評価方法等	合否判定基準
第2段階選抜	大学入学共通テストの成績	大学入学共通テスト(6教科8科目)を利用します。	工学の分野において必要となる理数の知識・技能及び論理的思考能力があることを評価します。	【工学部】 ①工学部の類を第1志望とする受験者を対象として、「大学入学共通テストの成績」、「グループワーク」及び「個人面接」の合計点の高い順に、合格者数の一定の割合まで、工学部の第1志望類の合格者を決定します。 ②上記①の合格者を除いた受験者を対象として、合計点の高い順に、合格者を決定します。 ③同点の場合は、特定の評価項目により順位を決定します。 【情報工学部】 ①合計点の高い順に、合格者を決定します。 ②同点の場合は、特定の評価項目により順位を決定します。 【両学部共通】 「大学入学共通テスト」の合計、「グループワーク」、「個人面接」のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格となる場合があります。
	グループワーク	3～7名の受験者とファシリテーター(本学教員)1名でグループを組み、与えられたテーマを基にグループ活動を行ってもらいます。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してもらいます。	活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容に基づき、適性、リテラシー、主体性、協働性等を評価します。主に以下の点に着目しながら、複数名の評価者が評価し、それらを合算します。 【活動への取り組み】 - 課題の目的を理解し、課題解決に向けて工学的な発想力やデザイン力の素養を発揮しているか。 - 自身の考えをグループ内に共有するために、論理的に表現できているか。 - 課題の解決を自分事として捉え、他者の考えを取り入れながら議論を発展させようとする態度があるか。 - 多様な人々と協働しながら共に学び、高め合おうとする力や態度があるか。 【自己評価シート】 - 記述の中に、工学分野に関連させたアイデアや関心を示す記述や、活発な協働活動のデザイン力があることを示す記述があるか。 - 活動の振り返りやその理由について論理的な文章で表現できているか。 - 活動を通して得られた知見等を省察し、今後の学びにつなげる姿勢を読み取れるか。 - 活動における自身や他者の役割・貢献を客観的に評価し、今後につなげようとする姿勢を読み取れるか。	
	個人面接	複数名の面接員により実施します。「課題解決型記述問題」の解答内容、調査書及び活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)等を参考にしながら、双方向での質疑応答を行います。 ※課題解決型記述問題の答案のコピーは大学が提示します。	質疑応答の内容に基づき、複数名の面接員が適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点で評価し、それらを合算します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合がありますが、面接時間の長さは合否には影響しません。	

5. 英語資格・検定試験の利用

(1) 利用の要件等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は、下記「(2) 換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和5年4月1日以降に受検（「英検」は二次試験）した公式（オフィシャル）スコアを有効とします。

スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「(2) 換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点の利用方法は下表のとおりです。

換算点の利用方法												
換算した得点（換算点）と大学入学共通テストの「外国語」による得点（本学の「外国語」の配点に基づく得点）を比較し、換算点の方が高い場合は、大学入学共通テストの「外国語」による得点を換算点に置き換えます。なお、大学入学共通テストの「外国語」において、英語以外の言語を選択した場合でも同様の取り扱いとします。												
※注意事項 換算点にかかわらず、必ず大学入学共通テストの「外国語」を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、大学入学共通テストの「外国語」を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。												

(2) 換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検, 英検S-CBT, 英検S-Interview【注1】					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) 【注2】	TOEFL iBT 【注3】	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
総合Ⅱ	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	1級	準1級	2級	準2級プラス 準2級	3級							
250.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
237.5		2290				1130	1420	65	292	563	155	
225.0		2265				1080	1300	58	275	525	150	5.0
212.5		2240	2240以上			1030	1240	52	255	480	146	
200.0		2170	2170			980	1190	45	235	435	142	4.5
175.0		1980	1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
150.0			1900	1900以上		890	1000	36	207	385	136	
125.0			1865	1865		850	915	31	190	350	132	3.5
100.0			1829	1829		790	835	25	170	300	127	3.0
75.0			1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
50.0				1700		680	625	16	135	235	120	2.0
25.0				1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC(L&R) (S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。)

[注4] 表中の は換算点の対象外である。

(3) スコア証明書提出における注意事項

- ① スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に1つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書, 英検 CSE スコア証明書, 個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため, 各受験級の可否は問わない ※合格証明書の場合は, 和文または英文のいずれでも可	原本または写し	2023 年度第 1 回 検定以降
	デジタル合格証明書, デジタル英検 CSE スコア証明書のいずれか	デジタル証明書プレビュー画面の印刷物 ※インターネット出願登録時にデジタル証明書共有キーを入力すること	
GTEC 検定版 (Advanced, Basic, Core) GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し	受験日が 2023 年 4 月 1 日以降
TOEIC Tests ※TOEIC (L&R) と (S&W) の 両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Test Taker Score Report (PDF 版の印刷物の郵送) 及び Official Score Report (データ送付) ※郵送とデータ送付の両方の手続きを行うこと ※Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を本学へ郵送すること ※Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して, ETS に対して本学へのデータの直送を手配すること		
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し	
ケンブリッジ英語検定 (リングスキルも可)	認定ステートメント, 認定証, Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定	原本	

- ② TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合, スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合, 当該スコアは利用できないことから, 出願期間内にスコアを本学が確認できるように, 志願者自身で手続きを行ってください。
- ③ スコア証明書は, 出願(選抜区分)毎に提出してください。(例えば, 一般選抜・前期日程と一般選抜・後期日程の両方に出願する場合, 各1通ずつ, 合計2通のスコア証明書が必要です。)
- ④ スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で, 公式な証明書の写しがあり, 出身学校等の校長が原本の写しであることを証明(以下「原本証明※」)できる場合は, 原本証明したものを, 原本の代わりに提出してください。
※ 「原本証明」は, 当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し, 証明のため学校長印を押印してください。なお, 当該写しの表面に原本証明を行う余白がない場合は, 裏面に記入・押印しても構いません。
- ⑤ 英検, GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合, 当該試験の成績請求に関する必要事項(例: 個人番号等)をインターネット出願登録時に入力することで, 原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合, 必要に応じて, 入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い, 提出された写しと照合します。

- ⑥ 英検のデジタル証明書については、必要に応じて、インターネット出願登録時に入力したデジタル証明書共有キーを用いて、発行元の確認などを行います。
- ⑦ TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- ⑧ 提出されたスコア証明書は返却しません。
- ⑨ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に 5 5 ページ「2 3. 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

6. 学部・類の志望方法

- (1) 志望することができる学部・類は、4 ページの「1. 募集人員」の表のとおりです。
- (2) 志望類は、第3志望まで選択できます。出願時には第1志望の類のみを選択し、大学入学共通テスト後に第3志望まで志望類を選択します。その際、第2志望及び第3志望の類は、第1志望の類と異なる学部からも選択できます。（例：出願時に第1志望を工学部「機械類」とし、大学入学共通テスト後に第2志望に情報工学部「知的システム類」を選択）ただし、第1志望から第3志望において、志望類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していることが、本学による大学入試センターへの成績請求によって確認できない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。

7. 出願手続及び出願期間等

(1) 出願方法

インターネットを利用して、①出願情報の登録、②活動報告書（中学卒業後の活動に関する記述）の登録及び印刷、③顔写真データの登録、④入学検定料 17,000 円（別途、サービス利用料 900 円）の支払い、⑤出願登録内容の印刷（以下「インターネット出願登録」という。）を行ってください。

なお、インターネット出願登録の手順は、15 ページから記載のとおりです。

<インターネット出願登録サイト>

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページを参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

○自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>



※ 「②活動報告書（中学卒業後の活動に関する記述）」は、インターネット上から「JBS」を利用して登録します。

「中学卒業後の活動」とは、中学卒業以降に志願者本人が取り組んだ活動（学業における活動、探究活動、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、各種大会・コンクールの表彰・顕彰など学内外での諸活動）のことです。

「②活動報告書（中学卒業後の活動に関する記述）」は、第1段階選抜を実施する場合に当該活動の内容を総合的に評価するとともに、第1段階選抜の実施の有無にかかわらず、第2段階選

抜で実施する個人面接において、参考資料として活用します。

なお、インターネット出願登録を開始する前に登録内容を準備しておくことで、出願手続きを効率的に進めることができます。(例：登録内容をテキストデータで端末に保存しておき、インターネット出願登録時に、コピー&ペースト（貼り付け）で入力する。)

また、採点・評価方法等を7ページに、JBSを利用した登録の手順を24ページ及び本学ホームページにそれぞれ掲載しておりますので、参照してください。

○総合型選抜（総合Ⅱ）のサイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html>



- ※ インターネット出願登録後、37ページ（3）の提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。38ページ（5）の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完了となり、登録データは無効として取り扱いますので、注意してください。
- ※ 入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、前ページ<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

(2) インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスし、



をクリックしてください。次にガイダンス画面（トップページ）上部にある



ボタンをクリックして、画面の指示に従い、入力してください。

○インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



Step1

試験区分の選択



ボタンをクリックして次へ進むと、Step1 の画面が表示されます。

受験する「試験区分」で「総合型選抜（総合Ⅱ）」を選択して **次へ** をクリックしてください。

Step2

志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。

必要事項を入力してください。

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

試験区分の選
択

**志望学部等の選
択**

個人情報 の入
力

入力内容の確認

アンケート の
入力

アンケート の
確認

お支払い方法確
認

登録完了
(出願手続き完
了までの手順確
認)

戻る

次へ

志望学部等の選択

▽ 総合型選抜（総合Ⅱ）

志望類選択

工学部 建設社会類

選択

工学部 機械類

選択

工学部 電気類

選択

工学部 物質理工学類

選択

工学部 総合類

選択

情報工学部 知能情報類

選択

情報工学部 電子情報通信類

選択

情報工学部 知的システム類

選択

情報工学部 生命情報類

選択

試験場

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

☐ 課題解決型記述問題の解答方法および提出期限を募集要項で確認した。

☐ 本学の類が指定する共通テストの受験科目を募集要項で確認した。

英語資格・検定試験 ※利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	選択してください ▼
試験種別	選択してください ▼
受験級	選択してください ▼
スコア	（半角）
換算点	-
受験年度（英検）	2024 年度（半角）
受験回次（英検）	1 回（半角）
個人番号またはデジタル証明書共有キー（英検）	（半角）
Test ID/成績番号（GTEC）	123456789（半角） ※9桁の英数字
TEAP受験番号（TEAP）	12345678901（半角）

戻る

次へ

Step3 個人情報の入力

個人情報等を入力します。入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。
前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。
必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。
★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。

試験区分の選択

志望学部等の選択

個人情報の入力

入力内容の確認

アンケートの入力

アンケートの確認

お支払い方法確認

登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る

次へ

個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

志願者本人の基本情報

氏名（フリガナ）**必須** セイ キュウコウダイ
メイ タロウ (全角)

氏名（漢字）**必須** 姓 九工大
名 太郎 (全角)
※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。
例) 高木→高木 山崎→山崎

苗字（姓）/ Surname: KYUKODAI

ローマ字氏名**必須** 名前（名）/ Given name: Taro (半角)
(例) YAMADA
(例) Taro

生年月日**必須** 2000 - 12 - 31 満 23 歳 (半角)

性別**必須** ☒ 男性 ☐ 女性

志願者本人の連絡先 ※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号**必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県**必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区**必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地**必須** 仙水町1-1 (全角)

マンション・アパート
名・号室 101 (全角)

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）**必須**
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅 093 - 884 - 3056 (半角) |
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

メールアドレス
※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。**必須**
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願システムの「よくある質問」を参照してください。

sample@example.com (半角) [メール受信確認](#)

確認のためもう一度入力してください。
sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記 ☒ 保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大
名 一郎 (全角)

志願者との続柄 **必須** 父 (全角)

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市郡区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。
必須 自宅 093 - 884 - 3056 (半角)
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高等学校名 **必須** 高校名(全角) または高校コード 高校コード:こちらに表示されます
※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** 選択してください ▼
高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** 選択してください ▼ ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。
高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** 選択してください ▼ 年 03 月 卒業（修了）見込 ▼ (半角)

志願者の履歴
高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

戻る 次へ

Step4 入力内容の確認

Step1～3 で入力したすべての内容の確認です。

ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。

内容を訂正する場合は  をクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、 をクリックしてください。

※ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録、及び、検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

【登録の中断と再開について】

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。

再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。



登録区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報を入力 > **入力内容の確認** > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了（出願手続き完了までの手順確認）

戻る **次へ**

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。

この画面で出願手続きを中断することができます。
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご利用ください。
手続の再開はガイダンス画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。（この画面から再開します）

受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

入力内容の確認

入学検定料総合計	¥17,000	試験区分	総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）
----------	---------	------	--------------------------

出願情報

	試験日程	類内容	試験場
総合型選抜（総合Ⅱ）	第1志望	工学部 建設社会類	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

（「志願者本人の基本情報」など省略）

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る **次へ**

それぞれの番号を必ず控えてください。

【登録の再開について】

再開する場合は、ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックしてください。申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると、Step4（入力内容の確認画面）から入力を再開できます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

【追加出願について】

他の試験区分にも出願（例：前期日程と後期日程を併願）する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ試験区分（登録データ）ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送または持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。



国立大学法人 九州工業大学

利用案内 手続きを始める | 学生募集要項 提出書類 | よくある質問 お問い合わせ

申込確認 | 出願手続き

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日 年 月 日 (半角)

受付番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了 **次へ**

半角にご注意ください。

申し込み一覧

生年月日：
受付番号：
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	一時保存	出願再開 志願内容確認表（検定料払込前） 出願取消 J-Bridge System へ評価項目を入力する

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願 | ログアウト

Step5 アンケートの入力

アンケートに回答してください（回答は任意です）。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択

志望学部等の選択

個人情報の入力

入力内容の確認

アンケートの入力

アンケートの確認

お支払い方法の確認

登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る

次へ

アンケートの入力

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や可否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

- ☐ 1. 国立大学だから
- ☐ 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- ☐ 3. 受験する学問分野に関心があるから
- ☐ 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- ☐ 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- ☐ 6. 就職実績に魅力を感じたから
- ☐ 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- ☐ 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
- ☐ 9. 高校の先生の勧めがあったから
- ☐ 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- ☐ 11. 家族・知人等の勧めがあったから
- ☐ 12. 一般入試の入試科目が自分に合っていたから
- ☐ 13. センター試験の自己採点の結果によって受験を決めた

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目： 選択してください

2番目： 選択してください

3番目： 選択してください

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る

次へ

Step6 アンケート入力内容の確認

Step5 で回答したアンケートの確認です。

入力内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法の確認 > 登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：
公立大学：
私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1 番目：
2 番目：
3 番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

Step7 入学検定料のお支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、[登録](#) をクリックしてください。
お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

前の画面に戻る場合は、[戻る](#) をクリックしてください。

なお、[登録](#) をクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、
注意してください。

試験区分の選択

志望学部等の選択

個人情報の入力

入力内容の確認

アンケートの入力

アンケートの確認

お支払い方法確認

登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

お支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。
※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



銀行ATM（ペイジー）

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL（お支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額

合計 ¥17,900（¥17,000（入学検定料）+ ¥900（サービス利用料））

注意事項

クレジットカード取引における情報提供について

当サイトはクレジットカードによる決済において、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。
クレジットカードによるお支払いを選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、当サイトで登録した氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

お支払いに関する注意事項

お支払い後は原則返金できません。（ただし、本学が定める検定料の返還手続を行う場合を除きます。）

上記「クレジットカード取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、これらの内容に同意する場合は、以下のチェックボックスにチェックを入れ『登録』ボタンをクリックしてください。

☒ 上記の内容について同意します

戻る

登録

「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > 登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

出願登録完了

出願手続きはまだ完了していません。

受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続きを完了してください。

1. 活動報告書の登録及び印刷

「活動報告書」について、以下の「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押して、当該活動の内容を「J-Bridge System」に登録し、印刷したものをそのまま提出してください。

J-Bridge System へ評価項目を入力する

↓

2. 顔写真データのアップロード

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) にアクセスし、カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・正面向きで3ヶ月以内に単身撮影した顔写真データを顔写真としてアップロードしてください。ただし、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさに加工することができます。

↓

3. 入学検定料のお支払い

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

検定料のお支払いサイトへ

↓

4. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。

顔写真の登録及び入学検定料のお支払い後に印刷できます。

↓

5. 課題解決型記述問題の解答および提出

課題解決型記述問題は、募集要項で定められた日時以降に再度「J-Bridge System」にアクセスして、解答してください。詳細は募集要項をご確認ください。

↓

6. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

↓

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

追加出願・出願履歴の確認
終了する

「新規会員登録」ボタンをクリックしてください。
なお、「J-Bridge System」に会員登録済みの場合は、「ログイン画面へ」ボタンを押してください。



J-Bridge System 会員登録確認

* J-Bridge Systemは、志望理由書等、大学が求める各種申請をWeb上で提出するシステムです。

J-Bridge Systemにすでに会員登録済みの方はこちらからログインしてください。

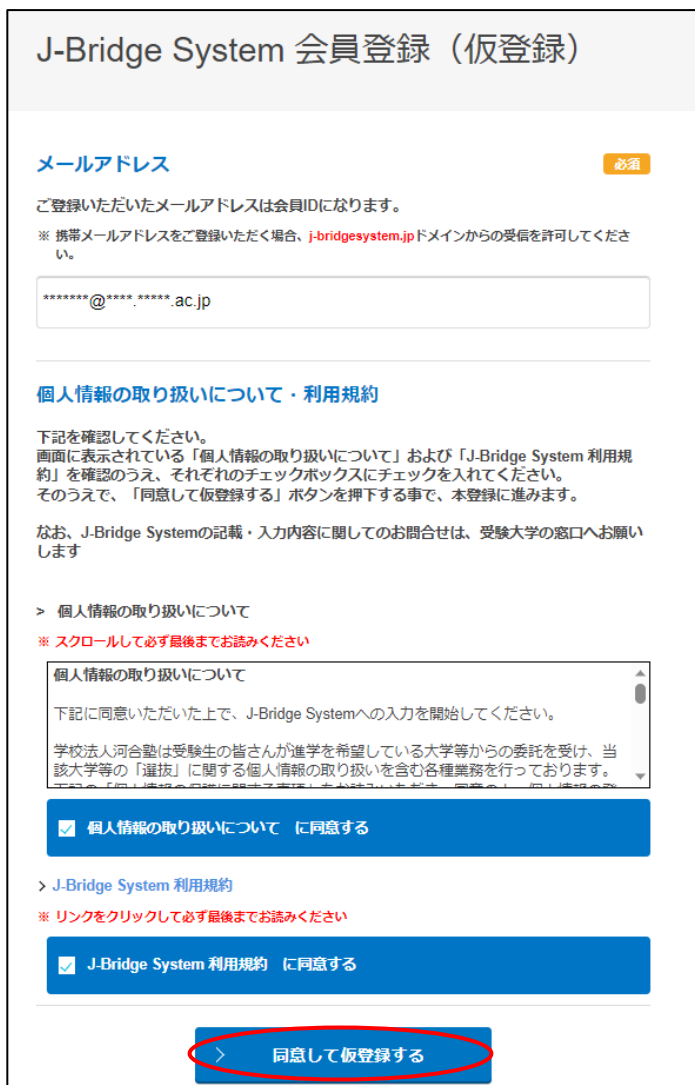
> ログイン画面へ

今年度初めてJ-Bridge Systemをご利用される方は、こちらから会員登録が必要です。

* インターネット出願システムで会員登録を行った方も、改めてJ-Bridge System会員登録を行う必要があります。

> 新規会員登録

画面の指示に従い、会員登録を行ってください。



J-Bridge System 会員登録（仮登録）

メールアドレス 必須

ご登録いただいたメールアドレスは会員IDになります。

※ 携帯メールアドレスをご登録いただく場合、j-bridgesystem.jpドメインからの受信を許可してください。

*****@*****.ac.jp

個人情報の取り扱いについて・利用規約

下記を確認してください。
画面に表示されている「個人情報の取り扱いについて」および「J-Bridge System 利用規約」を確認のうえ、それぞれのチェックボックスにチェックを入れてください。
そのうえで、「同意して仮登録する」ボタンを押下する事で、本登録に進みます。

なお、J-Bridge Systemの記載・入力内容に関してのお問合せは、受験大学の窓口へお願いします

> 個人情報の取り扱いについて

※ スクロールして必ず最後までお読みください

個人情報の取り扱いについて

下記に同意いただいた上で、J-Bridge Systemへの入力を開始してください。

学校法人河合塾は受験生の皆さんが進学を希望している大学等からの委託を受け、当該大学等の「選抜」に関する個人情報の取り扱いを含む各種業務を行っております。

☒ 個人情報の取り扱いについて 同意する

> J-Bridge System 利用規約

※ リンクをクリックして必ず最後までお読みください

☒ J-Bridge System 利用規約 同意する

> 同意して仮登録する

J-Bridge System 仮登録完了

仮登録完了メールを送信しました。
メールのURLから本登録をおこなってください。

登録されたメールアドレスに記載の URL にアクセスして、パスワードを設定してください。

※ 登録されたメールアドレス（ID）とパスワードは、再度「J-Bridge System」にログインする場合に必要となりますので、必ずメモを取っておいてください。

J-Bridge System 会員登録

パスワードを設定してください。

ID（メールアドレス）

*****@**

パスワード 必須

※ 半角英数字混在の8文字以上で入力してください。

パスワード（確認） 必須

> 会員登録する



インターネット出願登録時に発行された「受付番号」を入力し、「出願を登録する」ボタンを押してください。

※「受付番号」が不明な場合は、インターネット出願登録時に配信されたメールを確認してください。

出願登録確認

出願対象を確認し、内容に間違いがなければ「出願を登録する」ボタンを押して登録してください。

出願対象

総合Ⅱ（工学部・情報工学部）

受付番号 必須

Web出願登録時に発行された受付番号

※ 本人確認のため、Web出願登録時に発行された受付番号を入力してください。

> 出願を登録する



活動内容を登録するトップページの画面において、「九州工業大学/総合型選抜（総合Ⅱ）/（インターネット出願登録時の受付番号）」を押してください。

※ 本学で複数回登録したり他大学で登録したりしたことがある場合は当該内容も表示されますので、必ず「志望大学・学部，インターネット出願登録時の受付番号（入学検定料を支払って提出するもの）」の表示内容を確認のうえ、出願登録を行う内容を選択してください。

なお、選択ミスがないよう、入学検定料を支払った後に、「入学検定料の支払い状況」を確認のうえ、活動内容を登録することも可能です。（「入学検定料の支払い状況」は、この画面のほか、インターネット出願登録の「申し込み一覧画面」にて、「受付番号」と「お支払い状況」を確認することが可能です。）

登録一覧

！

- 対象の出願が表示されていない場合は、出願を行ったサイト上のリンク（ボタン）からJ-Bridge Systemへ遷移してください。遷移時にJ-Bridge Systemへ登録を行えます。
- 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

九州工業大学

総合型選抜（総合Ⅱ）

(*****)

出願締切日：未提出／未支払

<インターネット出願登録の申し込み一覧画面（「受付番号」と「お支払い状況」の確認）>

申し込み一覧

生年月日：
受付番号：
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	済： 入金日	提出書類一覧 写真アップロード 確認メール J-Bridge Systemへ評価項目を入力する

「申請を開始する」ボタンを押して、活動内容を登録（入力）してください。
※ 該当する活動内容がない場合、「該当なし」と入力してください。

申請項目一覧

九州工業大学

!

・ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。

> [募集要項](#)

活動報告書 1

申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

活動報告書 2

申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

< 登録一覧へ戻る

> 提出手続きへ

< Web出願システムへ

> 印刷画面へ



[illegible]

登録（入力）完了後、活動実績の申請項目一覧画面の「参照」ボタンを押すと、登録（入力）した活動内容が表示されますので、登録（入力）した活動内容に問題がないことを必ず確認のうえ、「提出手続きへ」ボタンを押してください。

なお、登録（入力）した活動内容を変更する場合は、「編集・削除」ボタンを押してください。

申請項目一覧

九州工業大学

!

・ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。
> [募集要項](#)

活動報告書1

申請
1

活動名（1）

回答中
✓

bd
参照

編集

削除

活動報告書2

申請
1

活動名（2）

回答中
✓

bd
参照

編集

削除

< 登録一覧へ戻る

> 提出手続きへ

< Web出願システムへ

> 印刷画面へ

「参照」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを確認できます。

「編集」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを編集できます。

「削除」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを削除できます。

30

登録（入力）した活動内容に問題がないことを確認したら、「提出する」ボタンを押してください。なお、「提出する」ボタンを押すと、登録（入力）した活動内容の変更ができなくなりますので、注意してください。

[illegible]

「印刷」ボタンを押して印刷し、出願書類とともに提出してください。

全申請印刷

国語 / 作文

九州工業大学

活動報告書 1

活動名 (1) [編集](#)

活動 (1) [編集](#)

[印刷](#)

活動報告書 2

活動名 (2) [編集](#)

活動 (2) [編集](#)

[印刷](#)

< 申請項目一覧へ戻る

Step10

入学検定料のお支払い

①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック、または②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして、次ページの「検定料支払い方法の流れ」及び画面の指示に従って、入学検定料をお支払いください。

① 顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

顔写真の登録完了

顔写真の登録完了

・顔写真の登録を完了しました。引き続き、出願手続きを行ってください。

【登録された写真】

申し込み一覧に戻る

② ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合

国立大学法人 九州工業大学

申込確認 出願手続き

利用案内 手続きを始める 学生募集要項 提出書類 よくある質問 お問い合わせ

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日 年 月 日 (半角)

受付番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

半角にご注意ください。

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了 次へ

申し込み一覧

生年月日：
受付番号：
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	未済	提出書類一覧 写真アップロード 検定料のお支払いサイトへ 確認メール 出願取消 J-Bridge System へ評価項目を入力する

検定料支払い方法の流れ（クレジットカード以外の場合）

■ コンビニエンスストア

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/



■ 銀行ATM（ペイジー）

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/



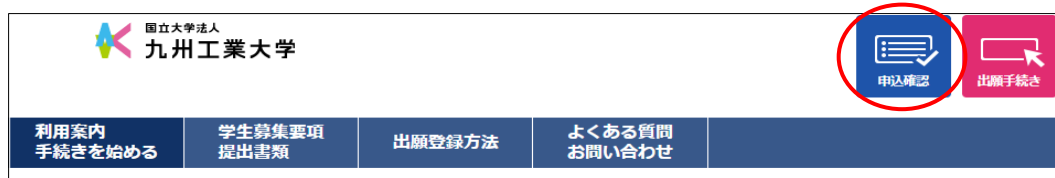
■ ネットバンキング

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/



Step11 提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、出願時に必要となる提出書類の一部（「志願内容確認票（提出用）」等）を印刷してください。



生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

| 申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日
 年 月 日 (半角)

受付番号
 (半角)

セキュリティコード
 (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了

半角にご注意ください。

各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると、必要書類の画面が表示されます。

| 申し込み一覧

生年月日 :
受付番号 :
セキュリティコード :

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	済 : 入金日	<input checked="" type="button" value="提出書類一覧"/> 写真アップロード 確認メール J-Bridge System へ評価項目を入力する

「志願内容確認票（提出用）」、「宛名ラベル」の **印刷ページ** ボタンをクリックし、印刷してください。（下記画面は試験区分によって表示が異なります。試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）

※ 印刷はモノクロ・カラーどちらでも可

必要書類

続いて下記に従って出願手を完了してください。

1. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	印刷ページ
2			
3			
4	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れられるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	印刷ページ
5			
6			

2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。
なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

終了する

(3) 提出書類

インターネット出願登録完了後、次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
登録内容の印刷物 インターネット出願	①志願内容確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。(印刷の手順は35ページから記載のとおりです。)
	②宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	提出書類を郵送する場合は、インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。(持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は35ページから記載のとおりです。)
	③活動報告書 (中学卒業後の活動に関する記述)	当該活動の内容を「JBS」に登録し、印刷したものをそのまま提出してください。(第2段階選抜の「個人面接」においても参考とします。) なお、活動報告書の作成にあたっては、本学ホームページに掲載している「学部入学選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ、作成してください。 ○総合型選抜(総合Ⅱ)のサイト https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html 
その他必要書類	④調査書	文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 (指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」及び「成績通信簿」を提出してください。) ※調査書の別紙(活動報告書など)は添付しないでください。 ただし、やむを得ない事情がある場合は事前に本学にご相談ください。 ※過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いませんが、今年度発行したものを提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者は、調査書の代わりに次の書類を提出してください。 ・出願資格(3)の高等学校卒業程度認定試験合格者:「合格成績証明書」及び「免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書または調査書」を提出してください。
	⑤英語資格・検定試験のスコア証明書等 【※利用者のみ】	11ページに記載している英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書(12ページ参照)を提出してください。なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。その他、詳細は11ページ以降を確認してください。

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。(ただし、本学が個別に指定した場合を除く。)

※ 出願期間終了後に、必ず課題解決型記述問題の答案を速やかに提出する必要があります。詳細については、42ページから記載のとおりです。

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
インターネット 出願登録	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・形式はJPEG/PNGのいずれか ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下

（４）提出方法

市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、下記「（６）提出先」まで持参による提出も可能です。（12月10日（水）17時まで）この場合、宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また、受付時間は9時から17時まで（土・日・祝日を除く。）です。

（５）出願期間

出願期間（提出書類受付期間）は、次のとおりです。

令和7年12月4日（木）～12月10日（水）17時必着

※ ただし、インターネット出願登録は、令和7年11月27日（木）9時から開始することが可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

（６）提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）
九州工業大学 入試・教育接続課入試係
電話 093-884-3056

8. 出願上の注意事項

- (1) 志望の学部が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していることが、本学による大学入試センターへの成績請求によって確認できない場合は、合否判定の対象となりません。
- (2) 本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願し、第1段階選抜に合格となった場合は、本学の総合型選抜（IB-国際バカロレア-）には出願できません。（総合型選抜（総合Ⅱ）の第1段階選抜に合格しているにもかかわらず、総合型選抜（IB）にも出願した場合は、総合型選抜（IB）の提出書類は受理しません。）
- (3) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (4) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。下記のアからカのいずれかに該当する場合は、55ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。
- ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合
- ※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）
- イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合
- ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続きを行った場合
- 自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み 
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>
- エ 誤って二重に支払った場合
- オ 第1段階選抜で不合格となった場合もしくは課題解決型記述問題の答案を所定の期日までに提出しなかったことにより第2段階選抜を受験できなかった場合
（この場合の返還金額は13,000円です。）
- カ 第2段階選抜の試験を全て欠席した受験者のうち、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還金額は13,000円です。）
- (5) 提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (6) 提出書類に虚偽の記載が認められた者は、合格発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更はできません。
提出書類のうち、「志願内容確認票」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。
- (8) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに55ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。
- (9) 障がい等を有する志願者は、次ページの「9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい（下表参照）等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、下記（１）の期限までに、下記（３）の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

特に、体幹及び両上下肢の機能障がいが著しく、受験上の配慮として代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期にご相談ください。

なお、大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がい が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視 覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の 使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度 のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活に おける基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の 医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患 の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定に準拠

(注) 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※ 事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

(1) 配慮に関する事前相談の期限

令和 7 年 1 月 1 4 日（金）まで

※ 上記の期限後に受験上及び修学上の配慮が必要となった場合にも、下記（３）の連絡先に必ずご相談ください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

(2) 配慮に関する事前相談の方法

下記（３）の連絡先に電話した上、事前相談申請書を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、診断書等を添付して下記（３）の送付先に郵送してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

○障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-disabilities.html>



(3) 配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号（戸畑キャンパス）

九州工業大学 入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

(4) 過去の総合型選抜（総合Ⅱ）における受験上の配慮の受入れ・対応実績及び主な配慮事項（一般的な例）

区分		配慮事項
受入れ・対応実績	聴覚障がい者	・補聴器の装用（FM 電波等の受信機能のスイッチを切って使用する） ・面接時に面接員等関係者がマスクを着用しないようにすること ・補聴器の予備バッテリー持込み・トラブル時に交換・使用（「机上へ置けるもの」として対応） ・座席を声が聞き取れる位置に指定 ・グループワークの座席をファシリテーターが右側になるように指定 ・グループワークの同班受験者やファシリテーターに対して、聞き取りやすいように大きな声で発言してもらうように周知
	肢体不自由者	・車椅子の持参使用 ・試験場への乗用車での入構 ・試験入口までの付添者の同伴 ・膝掛け及びカイロの使用 ・エアコンのある試験室を指定 ・試験室に係員（扉の開閉・転倒防止・筆記用具を落とした時に拾う）を配置 ・障がい者用トイレに近い試験室を指定 ・係員が車椅子と便座の移乗を介助 ・特製机を大学側で準備 ・グループワークの「個人でのアイデアの抽出」及び「振り返り」の各作業において PC での入力（「アイデアの抽出」作業では補助者を配置）
	その他	・解答時間を 1.3 倍に延長 ・別室の設定 ・クールダウン時の保健センター利用
その他一般的な例		・明るい座席を指定 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・洋式トイレに近い座席を指定 ・松葉杖の持参使用

※ 下記 Web サイトより、障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。
ただし、この事前相談を利用した場合も必ず前ページ（1）～（3）の手続きを行ってください。

○障がい学生入学前相談

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>



10. 一般選抜への出願

本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願している場合でも、本学及び他の国立大学の一般選抜に出願することができます。

なお、本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に合格した場合、本学及び他の国立大学の一般選抜を受験しても合格者とはならないので、注意してください。（ただし、53 ページの「19. 入学辞退」で定める手続を行った者を除く。）

11. 志願状況

志願状況については、令和7年12月8日（月）から本学ホームページでお知らせする予定です。
なお、ホームページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日を除く。）19時頃の予定です。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

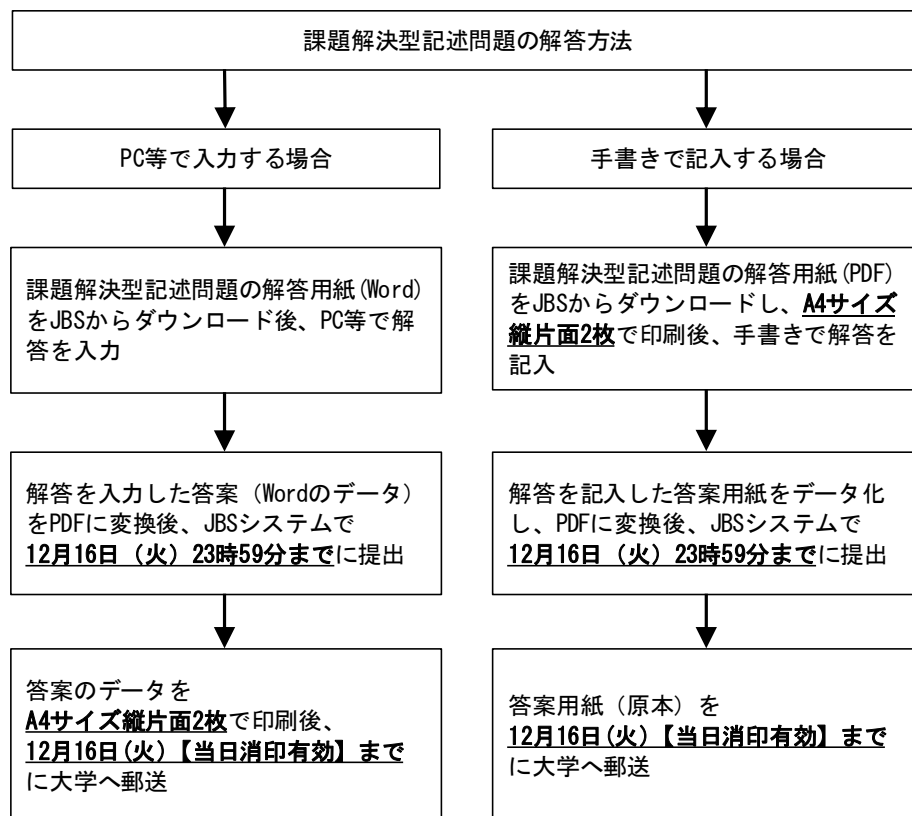


12. 課題解決型記述問題及び志望類に関する調査票等の提出方法

(1) 課題解決型記述問題

出願期間終了日の翌日（令和7年12月11日（木）20時まで）に、「JBS」において、「課題解決型記述問題」及び「課題解決型記述問題の解答用紙」を提示します。

「課題解決型記述問題」の解答方法によって、「JBS」からダウンロードする解答用紙のデータ形式が異なりますので、下記をご確認ください。



なお、「JBS」を利用した課題解決型記述問題の提出方法の手順は、次ページから記載のとおりです。

出願期間終了日の翌日（令和7年12月11日（木）20時まで）に、「JBS」に登録したメールアドレスへ、「【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「九州工業大学 総合Ⅱ（工学部・情報工学部）」」という件名でメールが届きます。メールに記載の URL にアクセスして、「J-Bridge System」へログインしてください。

※ 上記日時までにメールが届かない場合は下記 URL から「JBS」にログインし、課題が追加されていないか、ご確認ください。

○ 「JBS」ログイン画面

<https://j-bridgesystem.jp/app/applications/>



ログイン後、トップページの画面において、「九州工業大学/総合Ⅱ課題解決型記述問題/（インターネット出願登録時の受付番号）」を押してください。

※ 本学で複数回登録したり他大学で登録したりしたことがある場合は当該内容も表示されますので、必ず「志望大学・学部、インターネット出願登録時の受付番号（入学検定料を支払って提出したもの）」の表示内容を確認のうえ、選択してください。

【問題と解答用紙のダウンロード】

「申請を開始する」ボタンを押して、課題解決型記述問題と解答用紙をダウンロードしてください。（42ページに記載のとおり、解答方法によってダウンロードする解答用紙のデータ形式が異なります。）

申請項目一覧

九州工業大学
総合II 課題解決型記述問題 (*****)

⚠ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。
> 募集要項

申請内容のコピー

課題解決型記述問題 申請可能数: 1件

申請を開始する

< 登録一覧へ戻る > 提出手続きへ
< Web出願システムへ > 印刷画面へ

【答案用紙のアップロード（提出）】

設問内容をよく読んだうえで、「参考資料登録」ボタンを押してください。

登録・編集

九州工業大学
総合II 課題解決型記述問題 (*****)
課題解決型記述問題 (申請1)

(設問内容など省略)

参考資料登録

未入力の状態でも保存することができます。
申請項目一覧の編集ボタンから編集してください。

< 保存して申請項目一覧へ戻る > 保存して回答内容を確認する

※ 添付ファイル登録後、ウイルスチェックが行われます。



「保存して申請項目一覧へ戻る」又は「保存して回答内容を確認する」ボタンを押してください。



登録（提出）した添付ファイルに問題がないことを必ず確認のうえ、「提出手続きへ」ボタンを押してください。

The screenshot shows the '申請項目一覧' (Application Item List) page. At the top, it displays the user's affiliation: '九州工業大学 総合II 課題解決型記述問題(*****)'. A warning box states: '3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。' (If there is no operation for 3 hours, you will be automatically logged out. Please save midway). Below this, a message says '募集要項を確認して登録してください。' (Please check the recruitment details and register). A list of application items is shown, with '課題解決型記述問題' (Problem-solving type descriptive problem) selected. To the right of this item are buttons: '回答中' (In progress), 'bd 参照' (Reference), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). At the bottom, there are four navigation buttons: '登録一覧へ戻る' (Return to registration list), '提出手続きへ' (Proceed to submission process), 'Web出願システムへ' (Go to Web application system), and '印刷画面へ' (Go to print screen). The '提出手続きへ' button is highlighted with a red box. Annotations with arrows point to the 'bd 参照' button (labeled '「参照」ボタンをクリックすることで、登録（提出）したものを確認できます。'), the '編集' button (labeled '「編集」ボタンをクリックすることで、登録（提出）したものを編集できます。'), and the '削除' button (labeled '「削除」ボタンをクリックすることで、登録（提出）したものを削除できます。').

登録（提出）した添付ファイルに問題がないことを確認したら、「提出する」ボタンを押してください。なお、「提出する」ボタンを押すと登録（提出）したファイルの変更ができなくなりますので、注意してください。

The screenshot shows the '提出内容の最終確認' (Final Confirmation of Submission Content) page. It includes the same affiliation information at the top. A red message states: '※内容を確認し、下部の[提出する]ボタンを押下してください' (Please check the content and click the [Submit] button at the bottom). Below this, it says '(設問内容など省略)' (Omission of question content, etc.). At the bottom, there are two buttons: '申請項目一覧へ戻る' (Return to application item list) and '提出する' (Submit). The '提出する' button is highlighted with a red box.

「課題解決型記述問題の答案」の郵送にあたっては、下記郵送先へ「速達簡易書留」にて発送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

「課題解決型記述問題の答案」提出期限

JBS：令和7年12月16日（火）23時59分

郵送：令和7年12月16日（火）【当日消印有効】

※必ず「JBS」と郵送の両方を提出してください。

「課題解決型記述問題の答案」 郵送物の提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

課題解決型記述問題の答案を所定の期日までに、「JBS」及び郵送の両方で提出しなかった者は、第1段階選抜の可否判定の対象とはなりません。また、第1段階選抜を実施しなかった場合でも、当該者は第2段階選抜を受験できません。

（２）志望類に関する調査票及び成績請求チケット

第2段階選抜の受験対象者に対して、「JBS」において「志望類に関する調査票及び成績請求チケット提出フォーム」を提示します※¹。「JBS」において、下記提出期限までに志望する類を回答し、「令和8年度共通テスト成績請求チケット（国公立総合型選抜用）※²」を提出してください。

※1 令和8年1月19日（月）10時頃、「JBS」に登録したメールアドレスへ、「【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「九州工業大学 総合Ⅱ（工学部・情報工学部）」」という件名でメールが届きます。メールに記載のURLにアクセスして、「J-Bridge System」へログインしてください。

上記日時までにメールが届かない場合は下記URLから「JBS」にログインし、「志望類に関する調査票及び成績請求チケット提出フォーム」が追加されていないか、ご確認ください。

○「JBS」ログイン画面

<https://j-bridgesystem.jp/app/applications/>



※2 本学はチケット方式を採用しています。大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得したデータ（PDF形式）を、「JBS」で提出してください。

「志望類に関する調査票」

及び

提出期限

令和8年1月20日（火）23時59分

「令和8年度共通テスト

成績請求チケット（国公立総合型選抜用）」

※第2段階選抜の受験対象者は、全員必ず提出する必要があります。

※提出後の変更は認められませんので、ご注意ください。

13. 受験票

第1段階選抜は令和7年12月17日（水）17時以降に、第2段階選抜は令和8年1月23日（金）17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票をA4サイズで印刷して、第2段階選抜においては試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は以下のとおりです。

- (1) ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックすると、申し込み確認画面が表示されます。



- (2) 生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。
※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



- (3) 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。



※ 第1段階選抜用の受験票は、第1段階選抜合格発表時に、合格者の受験番号を確認するために使用するものですので、第2段階選抜の試験日、試験場、集合時間及び集合場所（以下「試験日等」という。）は記載されません。（第1段階選抜合格発表後、第2段階選抜の受験対象者の受験票にのみ、第2段階選抜の試験日等が記載されることになります。）

※ 入学試験成績の開示請求（詳細は、54ページの「21. 入学試験成績の開示」を参照してください。）を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。

（受験票は令和8年4月以降、ダウンロードできなくなります。）

1 4. 受験上の注意事項（第2段階選抜）

- (1) 受験の際には、「本学の受験票」及び「大学入学共通テストの受験票」の両方を必ず持参してください。
（「本学の受験票」は前ページを参考にして印刷したものを、「大学入学共通テストの受験票」は大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得してA4サイズで印刷したものを持参してください。）なお、試験当日、受験票を紛失または忘れた場合は、係員まで仮受験票の発行を申し出てください。
- (2) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。
遅刻による試験室への入室限度時刻は、受験票に記載された時刻です。入室限度時刻を過ぎた場合、試験を受けることができませんので注意してください。ただし、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (3) 試験時間中は、係員の指示または許可がない限り、退室することはできません。試験の途中で退室した者（係員が指示または許可した場合を除く。）は、欠席者として取り扱います。
- (4) 志望する学部・類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していることが、本学による大学入試センターへの成績請求によって確認でき、かつ「グループワーク」及び「個人面接」をすべて受験しなければ、第2段階選抜の合否判定の対象とはなりません。
- (5) 試験当日は、筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。「グループワーク」の試験時間中、筆記用具以外で机の上に置けるものは、「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）」です。
- (6) 試験時間中に日常的な生活騒音等（係員の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (7) グループワークにおいて、必要に応じて試験終了後に実施結果を検証することを想定し、活動の様子（音声を含む。）をビデオカメラで撮影します。なお、撮影したデータは、実施結果を検証する場合にのみ利用し、その他の目的では利用しません。
- (8) 試験場までは、原則、公共交通機関または徒歩により来場してください。
なお、自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内の所定の駐車場（58ページ【キャンパスマップ】参照）または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。
また、受験者以外（保護者、引率教員等）の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要（特別な事情）がある場合は、事前に55ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。なお、送迎のみの場合は、所定の駐車場までの立ち入りに限り、事前相談は不要です。
- (9) 試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。
また、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。
なお、上記の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



15. 不正行為

- (1) グループワーク及び個人面接の試験中にカンニング^{注1}、49ページ「14. 受験上の注意事項（第2段階選抜）」の(5)に記載の筆記用具及び机の上に置けるもの以外で許可していない用具^{注2}を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為になります。不正行為を行った場合は、直ちに受験を中止させ、退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注1) あらかじめ試験開始前に用意した試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること（ただし、本学が用意したものを除く）、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。

(注2) コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具及び携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類など（※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。）

- (2) グループワーク終了後から個人面接の試験終了までの間に、電子機器類^{注3}を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等（※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。）

16. 合格発表

(1) 第1段階選抜合格発表

日時：令和7年12月26日（金）16時

本学ホームページに第1段階選抜合格者（第1段階選抜を実施しなかった学部・類を第1志望とする志願者を含む。）の受験番号を掲載します。

文書による合否結果の通知は行いませんので、必ず本学ホームページにて確認してください。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



※ 入学検定料の返還手続きについて

第1段階選抜で不合格となった場合は、入学検定料の一部（13,000円）を返還しますので、本学ホームページから「【総合型選抜（総合Ⅱ）（第1段階選抜）用】返還金請求書（兼銀行口座振込依頼書）」を印刷し、必要事項を記入のうえ、令和8年3月31日（火）【必着】までに、下記送付先まで郵送してください。

○入学検定料の返還手続き

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/exam-fee.html>



<送付先>

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1（戸畑キャンパス）
九州工業大学入試・教育接続課入試係
電話 093-884-3056

(2) 合格発表

日時：令和8年2月10日（火）16時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。
なお、電話等による可否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



(注) 合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉 廣 → 廣 角 → 角

17. 入学手続

合格者には、合格通知書送付時に入学手続書類を同封しますので、令和8年2月18日（水）16時30分【必着】までに、下記（1）の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

(1) 提出先

学部	手続場所
工 学 部	九州工業大学 大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学 大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

(2) 留意事項

- ① 入学手続には、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」が必要となります。
- ② 本学総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、53ページの「19. 入学辞退」で定める手続により入学辞退届を提出し、受理された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格の対象者とはなりませんので、注意してください。
- ③ 入学手続完了者で、令和8年3月までに高等学校等を卒業（修了）できない者、その他出願資格を満たさなくなった者は入学できません。

18. 入学手続き時の納付金

- ・ 入学料 282,000 円 (予定額)
- ・ 諸納金 (後援会費, 責善会費, 明専会費, 学生教育研究災害傷害保険料)
82,300 円 (予定額)

- (1) 既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
- ア 入学手続きをしなかった場合
 - イ 誤って二重に支払った場合
- (2) 入学手続きを完了した者が、令和8年3月31日(火)の17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
- (3) 授業料〔前期分・後期分とも各 267,900 円 (予定額)〕の支払いは、入学手続き時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。(前期は令和8年4月、後期は令和8年10月の予定)
- (4) 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (5) 本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定を受けています。
本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、合格通知書に同封の入学手続き書類でお知らせします。

◆高等教育の修学支援新制度 (多子世帯の授業料等無償化を含む)

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、世帯の家計の状況に応じて、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されます。2025年4月からは、多子世帯であれば、給付奨学金の支給は家計の状況によりますが、入学料及び授業料は家計の状況によらず全額免除となるよう制度が改正されました。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

○文部科学省ホームページ
<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



○日本学生支援機構ホームページ (給付奨学金)
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



【注意】多子世帯の授業料等免除申請者も、給付奨学金受給希望の有無にかかわらず、全員本制度に申請する必要があります。

◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

○日本学生支援機構ホームページ (貸与奨学金)
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。
本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。

○九州工業大学ホームページ (各種奨学金)
<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html>



高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問合せ先
担当窓口：学生支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

19. 入学辞退

本学総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者がやむを得ず本学への入学を辞退しようとする場合は、55ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで事前に連絡し、A4サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「入学辞退届」を本学学長宛（九州工業大学入試・教育接続課入試係気付）に令和8年2月18日（水）16時30分【必着】までに提出してください。

その他、詳細については入学手続書類にてお知らせいたします。

20. 合格者に対する入学前教育

九州工業大学では、総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者には、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前研修を実施します。

①実施内容

・入学前研修

下記の日程でオンラインにて実施します。総合型選抜で求める素養をより高める研修を通して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

第1回 令和8年2月16日（月）

第2回 令和8年3月11日（水）

②費用等

教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

2 1. 入学試験成績の開示

令和8年度総合型選抜（総合Ⅱ）に係る受験者の個人成績を、下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
(1) 開示対象	入学試験成績
(2) 開示内容	入学試験成績 第1段階選抜不合格者 総得点及び志望類の合格者最低点を開示します。 第2段階選抜受験者※¹（第1段階選抜を実施しなかった場合を含む。） 合格者、不合格者を問わず、 総得点及び募集単位※²の合格者最低点を開示します。 ※1 第2段階選抜受験者に対しては、第2段階選抜の成績のみを開示の対象とし、第1段階選抜の成績は対象外とします。 ※2 合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類の成績とします。
(3) 申込期間	令和8年5月7日（木）から令和8年5月29日（金）【必着】まで ただし、土・日は除きます。
(4) 請 求 者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
(5) 申込方法	本学所定の申込様式を、ホームページ（令和8年4月下旬掲載予定）で入手し、九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒（長形3号 120 mm×235 mm）を添付のうえ、郵送で申し込んでください。令和8年5月29日（金）17時までに到着したものに限り受理します。 ○入試に関する重要なお知らせ https://www.kyutech.ac.jp/examination/ 
(6) 開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
(7) その他	令和7年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試成績情報の開示に関する詳細については、55ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。

2 2. 個人情報の取扱い

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1) 入学選抜及び入学手続に関する業務。
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務。
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務。
- (4) 入学選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (5) その他、個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、可否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

※ 一部の業務については、本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。

※ 取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき、適切に取り扱います。

2 3. 入学試験に関する問い合わせ先

本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に関する照会については、月曜日から金曜日（ただし、祝日を除く。）の8時30分から17時15分までの間に、下記に問い合わせてください。

<問い合わせ先>

九州工業大学入試・教育接続課入試係（戸畑キャンパス）
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
電話 093-884-3056

※ 不測の事態発生時等における諸連絡

災害など不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学ホームページ等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は、上記の「2 3. 入学試験に関する問い合わせ先」に連絡してください。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful>



2 4. 安全保障輸出管理

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>



25. ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となってきています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部によりスペック要件が異なりますので、本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても本学ホームページに掲載しています。

○ノートパソコンの必携化のお知らせ

https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html



26. 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生生活協同組合（大学生協）があり、アパート探しだけでなく、家具家電、学習用パソコン、教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターでは、対面での来場が難しい場合、オンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

○受験生・新入生応援サイト

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/>



27. キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○キャンパス全面禁煙宣言

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>



◆過去の総合型選抜（総合Ⅱ）実施状況

年度 募集人員等 学部・類		令和6年度						令和7年度					
		募集人員	志願者数	第1段階合格者数 (※1)	受験者数	合格者数 (※2)	入学者数	募集人員	志願者数	第1段階合格者数	受験者数	合格者数 (※2)	入学者数
工学部	工学1類	5	17	(17)	14	5	5	4	16	51	8	4	4
	工学2類	11	24	(24)	24	11	11	9	26		14	9	9
	工学3類	5	12	(12)	11	5	5	4	10		7	4	4
	工学4類	4	7	(7)	7	4	4	3	9		6	3	3
	工学5類	4	7	(7)	7	3	3	3	5		4	3	3
	小 計	29	67	(67)	63	28	28	23	66	51	39	23	23
情報工学部	情工1類	9	24	(24)	23	9	9	7	26	34	14	7	7
	情工2類	6	10	(10)	9	6	6	4	11		6	4	4
	情工3類	7	22	(22)	19	7	7	5	8		7	5	5
	小 計	22	56	(56)	51	22	22	16	45	34	27	16	16
合 計		51	123	123	114	50	50	39	111	85	66	39	39

※1 第1段階合格者数の（ ）は第1段階選抜を実施しなかった類

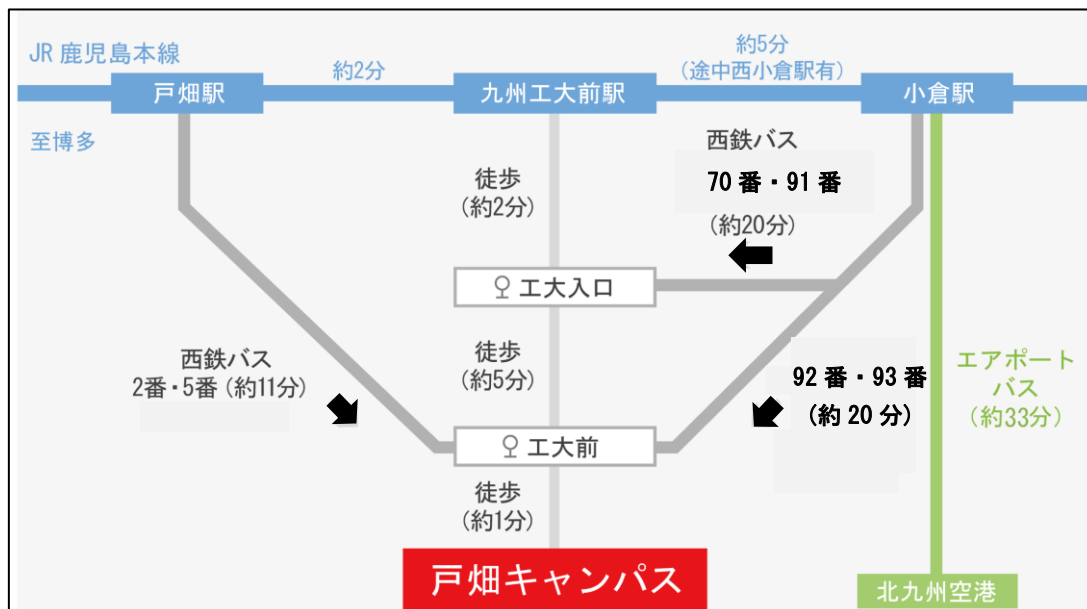
※2 合格者数には第2志望及び第3志望を含む

◆試験場までのアクセス（第2段階選抜の試験場）

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス 総合教育棟）

【交通のご案内】



【キャンパスマップ】



九州工業大学

入試・教育接続課入試係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
電話 093-884-3056

大学院工学研究院事務課教務係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
電話 093-884-3332

大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4
電話 0948-29-7519